

対策本部 本山に設置

熊本に現地緊急災害対策本部

宗派は4月19日午前、本山で第1回中央災害対策委員会を開き、甚大な被害状況を受けて今後の支援について協議した。支援態勢を強化するため、北海道、東京、東海、大阪、安芸、山口、鹿児島の7教区教務所から職員を現地へ派遣することを決めた。

また、同日午後には常務委員会を開催、石上智康総長を本部長とする熊本地震緊急災害対策本部（中央本部）を伝道本部に設置、熊本教区教務所に現地緊急災害対策本部（本部長：農利信教務所長）を設置した。今後は、両本部を中心に、支援活動を進めていく。